

ホームヘルパーさんの一日

神山荘で常勤のホームヘルパーは三人。それに登録ヘルパー四人を加えた計七人が、花岡、矢立それに釈迦内地区の一部を合わせた地域でサービスを提供しています。対して現在、神山荘のサービスの利用者数は六十一人。利用者ヘルパーとの信頼関係も考慮して、それぞれに担当を決め、普段は同じヘルパーが訪問するようにしています。十月十六日金曜日のヘルパーの一日を追ってみました。



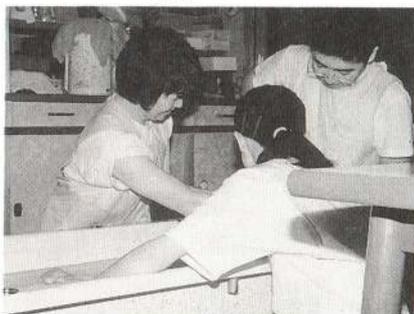
8:30

足が不自由で寝たきりの生活を送っている一人暮らしの男性宅へ。この日は出かけたということで、外出の準備を手伝いました。

9:15

半身まひで、寝たきりの男性宅。こちらの家庭は奥さんと二人暮らしで、介護する家族の側も高齢のため、奥さんへの心身のケアも欠かせません。あまりお風呂に入りたがらないかたですが、この日は在宅入浴の日。ライトバンに浴槽を載せ、3人での入浴介護となります。入浴の準備をする前に血圧と体温を計り、健康チェックをして、入浴が可能かどうかを調べます。調子はいいようです。浴槽を部屋に運び、自宅の風呂であらかじめ沸かしてもらっていたお湯をバケツで運び、入浴します。

奥さん「赤ちゃんよりも大変だあ」
ヘルパー「奥さんには甘えてしまうんだもんね」



10:45

一人暮らしの男性宅へ。65歳に満たないかたですが、持病のため日常生活に支障がありサービスを受けています。ここでは調理と掃除を行いました。普段、ヘルパーは入浴などのほかはたいてい一人で家庭を回ります。でも男性ヘルパーの場合は、どうしても調理に困ることがありますから、このときは登録ヘルパーも一緒です。冷蔵庫にある材料で3品ほど作りました。部屋に掃除機をかけ、床を磨き、仕事を終えたあと、一緒に話をしながら健康状態をチェックします。そればかりではなく最近の出来事や困っていることなども聞いて、必要であればその解決を図ります。

11:30

午前の訪問が終わりました。神山荘へ戻って、洗濯物を取り込みます。家庭に洗濯機がない利用者のもので、そしてセンターに来ていた利用者、コミュニケーションも図ります。



ホームヘルパーって？

寝たきりや一人暮らしのおおむね六十歳以上のお年寄り及び心身に障害のあるかたがいる家庭で、家事または介護サービスが必要とする場合に家庭にお邪魔してお手伝いをする人をいいます。

どんなサービス？

■身体介護サービス

在宅入浴、清拭、排せつ介助、通院、外出介助ほか

■家事援助サービス

掃除、洗濯、買い物、調理ほか

かかる費用は？

世帯の所得に応じて一時間あたり無料から940円までです。

相談、手続きは？

・福祉事務所

☎49-3111(内線406)

・水交宛在宅介護支援センター

☎48-6800

・神山荘在宅介護支援センター

☎46-2127

・在宅介護支援センターかつら

☎49-2588